



## 2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年8月10日

上場会社名 大日精化工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4116 URL <http://www.daicolor.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 弘二  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 最高財務責任者 (氏名) 有江 朋之 TEL 03-3662-1638  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	31,790	4.9	1,160	△53.7	1,604	△42.4	1,217	△37.1
2022年3月期第1四半期	30,295	—	2,504	318.3	2,786	200.6	1,934	149.6

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 3,158百万円 (△3.6%) 2022年3月期第1四半期 3,276百万円 (488.2%)

(注) 2022年3月期第1四半期より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用しており、上記の連結経営成績は、当該会計基準等を適用した後の金額となっております。このため、2022年3月期第1四半期における「売上高」の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	65.87	—
2022年3月期第1四半期	104.70	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	200,860	112,894	55.1
2022年3月期	196,709	110,487	55.1

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 110,746百万円 2022年3月期 108,447百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	40.00	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	63,000	4.6	2,400	△47.9	2,700	△46.2	1,800	△47.2	97.40
通期	128,000	5.0	5,200	△30.2	5,800	△30.2	3,800	△38.4	205.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	18,613,110株	2022年3月期	18,613,110株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	133,664株	2022年3月期	133,494株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	18,479,537株	2022年3月期1Q	18,473,114株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(セグメント情報) .....	8
(収益認識関係) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く経済環境は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が徐々に緩和され、景気に持ち直しの動きがみられる一方、ウクライナ情勢の長期化・中国ロックダウンの影響、原材料価格の高騰、急激な円安の進行により、先行き不透明な状況となっております。

このような経済環境のもとで、当第1四半期連結累計期間の売上高は、半導体不足等による自動車生産減産の影響により輸送業界向けが減少しましたが、包装業界向けのグラビアインキ、着色剤が好調に推移、また、全般的に販売価格の見直しを進めた結果、317億9千万円（前年同期比4.9%増）と増収になりました。一方、営業利益は、販売価格の見直しを進めました、原材料価格高騰の影響を吸収しきれず、11億6千万円（同53.7%減）、経常利益は16億4百万円（同42.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、12億1千7百万円（同37.1%減）と減益になりました。

次に報告セグメントの業績についてご報告いたします。

#### (カラー&ファンクショナル プロダクト)

当事業は、顔料、繊維用着色剤、プラスチック用着色剤、コンパウンド、顔料分散体、機能性材料の製造・販売を行っております。

情報電子業界向けの顔料及び分散体の売上高は、オフィス事務機器用途はコロナ禍から回復し好調に推移しましたが、ディスプレイ用途はパネル需要減少により不調となりました。車両業界及び家電OA機器向けのコンパウンド、着色剤の売上高は、自動車生産減産の影響を受け不振となりました。

これらの結果、当セグメントの売上高は、177億9千3百万円（同1.5%増）と増収になりましたが、営業利益は8億4千万円（同48.9%減）と減益になりました。

#### (ポリマー&コーティング マテリアル)

当事業は、UV・EBコート剤、ウレタン樹脂、天然物由来高分子の製造・販売を行っております。

ウレタン樹脂の売上高は、自動車生産減産の影響により車両業界向けを始めとして全般的に低調に推移しました。UVコート剤は堅調に推移しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は、62億8百万円（同5.8%増）と増収になりましたが、営業利益は6億8千3百万円（同19.8%減）と減益になりました。

#### (グラフィック&プリンティング マテリアル)

当事業は、グラビアインキ、オフセットインキの製造・販売を行っております。

包装業界向けのグラビアインキは、コロナ禍からの行動制限緩和により飲料ラベル用途等が好調に推移しました。オフセットインキは、需要減少により低調に推移しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は77億7千3百万円（同13.1%増）と増収になりましたが、原材料価格高騰及び新工場移転費用の計上により、営業損失は3億6千9百万円（前年同期は0百万円の営業損失）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は2,008億6千万円となり、前連結会計年度末と比べ41億5千万円増加しました。これは主に「受取手形及び売掛金」及び「棚卸資産」が増加したことによるものであります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は879億6千5百万円となり、前連結会計年度末と比べ17億4千3百万円増加しました。これは主に「支払手形及び買掛金」が増加したことによるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は1,128億9千4百万円となり、前連結会計年度末と比べ24億7百万円増加しました。これは主に「為替換算調整勘定」が増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2022年5月13日に開示しました予想数値から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	26,346	26,177
受取手形及び売掛金	51,539	53,122
棚卸資産	31,714	33,743
その他	1,823	1,817
貸倒引当金	△80	△82
流動資産合計	111,343	114,778
固定資産		
有形固定資産		
土地	14,013	14,056
その他(純額)	38,335	39,014
有形固定資産合計	52,348	53,071
無形固定資産		
その他	1,911	1,807
無形固定資産合計	1,911	1,807
投資その他の資産		
投資有価証券	18,568	18,461
退職給付に係る資産	9,414	9,527
その他	3,144	3,234
貸倒引当金	△21	△21
投資その他の資産合計	31,106	31,202
固定資産合計	85,366	86,081
資産合計	196,709	200,860
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,939	33,479
短期借入金	11,460	12,295
1年内返済予定の長期借入金	6,918	6,792
未払法人税等	1,495	668
賞与引当金	2,047	3,051
関係会社整理損失引当金	8	5
環境対策引当金	31	28
その他	5,551	6,061
流動負債合計	59,452	62,383
固定負債		
長期借入金	13,882	12,846
環境対策引当金	2,981	2,973
退職給付に係る負債	8,281	8,393
その他	1,624	1,369
固定負債合計	26,769	25,582
負債合計	86,222	87,965

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,039	10,039
資本剰余金	9,773	9,773
利益剰余金	81,265	81,743
自己株式	△315	△315
株主資本合計	100,763	101,241
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,435	6,333
為替換算調整勘定	592	2,503
退職給付に係る調整累計額	656	667
その他の包括利益累計額合計	7,684	9,504
非支配株主持分	2,039	2,148
純資産合計	110,487	112,894
負債純資産合計	196,709	200,860

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	30,295	31,790
売上原価	23,231	25,949
売上総利益	7,064	5,841
販売費及び一般管理費	4,559	4,680
営業利益	2,504	1,160
営業外収益		
受取利息	19	20
受取配当金	139	177
持分法による投資利益	39	6
為替差益	18	190
その他	188	156
営業外収益合計	405	550
営業外費用		
支払利息	94	72
その他	29	35
営業外費用合計	123	107
経常利益	2,786	1,604
特別利益		
固定資産売却益	0	3
その他	—	0
特別利益合計	0	3
特別損失		
固定資産除却損	32	37
投資有価証券評価損	—	13
その他	15	1
特別損失合計	48	52
税金等調整前四半期純利益	2,738	1,555
法人税、住民税及び事業税	1,046	562
法人税等調整額	△283	△219
法人税等合計	762	342
四半期純利益	1,975	1,212
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	41	△4
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,934	1,217

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	1,975	1,212
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△283	△101
為替換算調整勘定	1,411	1,946
退職給付に係る調整額	66	10
持分法適用会社に対する持分相当額	105	91
その他の包括利益合計	1,300	1,946
四半期包括利益	3,276	3,158
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,126	3,037
非支配株主に係る四半期包括利益	149	121



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

## (セグメント情報)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日 至2021年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	四半期連結 損益計算書 計上額
	カラー& ファンクショナル プロダクト	ポリマー& コーティング マテリアル	グラフィック& プリンティング マテリアル	計		
売上高						
(1)外部顧客への売上高	17,536	5,867	6,873	30,278	17	30,295
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	33	98	—	131	(131)	—
計	17,570	5,966	6,873	30,410	(114)	30,295
セグメント利益 (営業利益) (△損失)	1,645	852	△0	2,497	6	2,504

(注) 「その他」区分は、調整額及び報告セグメントに含まれない事業であり、当社グループ会社等への不動産管理などの役務提供を営む会社を含んでおります。

## 2. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

## &lt;地域別&gt;&lt;契約別&gt;

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	四半期連結 損益計算書 計上額
	カラー& ファンクショナル プロダクト	ポリマー& コーティング マテリアル	グラフィック& プリンティング マテリアル	計		
日本	13,535	4,134	5,227	22,898	17	22,916
アジア	3,106	1,106	1,549	5,762	—	5,762
その他	894	626	96	1,616	—	1,616
計	17,536	5,867	6,873	30,278	17	30,295
顧客との契約から 生じる収益	17,536	5,867	6,873	30,278	12	30,291
その他の収益	—	—	—	—	4	4
外部顧客への売上高	17,536	5,867	6,873	30,278	17	30,295

## &lt;有償受給取引による売上高への影響額&gt;

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	四半期連結 損益計算書 計上額
	カラー& ファンクショナル プロダクト	ポリマー& コーティング マテリアル	グラフィック& プリンティング マテリアル	計		
外部顧客への売上高 (総額)	28,381	5,884	6,875	41,140	17	41,158
有償受給取引による 売上相殺額	△10,844	△16	△1	△10,862	—	△10,862
外部顧客への売上高 (純額)	17,536	5,867	6,873	30,278	17	30,295

## II 当第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	四半期連結 損益計算書 計上額
	カラー& ファンクショナル プロダクト	ポリマー& コーティング マテリアル	グラフィック& プリンティング マテリアル	計		
売上高						
(1)外部顧客への売上高	17,793	6,208	7,773	31,775	15	31,790
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	35	122	—	158	(158)	—
計	17,829	6,331	7,773	31,933	(143)	31,790
セグメント利益 (営業利益) (△損失)	840	683	△369	1,154	6	1,160

(注) 「その他」区分は、調整額及び報告セグメントに含まれない事業であり、当社グループ会社等への不動産管理などの役務提供を営む会社を含んでおります。

## 2. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

## &lt;地域別&gt;&lt;契約別&gt;

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	四半期連結 損益計算書 計上額
	カラー& ファンクショナル プロダクト	ポリマー& コーティング マテリアル	グラフィック& プリンティング マテリアル	計		
日本	12,784	4,491	5,880	23,155	15	23,171
アジア	3,511	1,003	1,785	6,300	—	6,300
その他	1,497	713	107	2,318	—	2,318
計	17,793	6,208	7,773	31,775	15	31,790
顧客との契約から 生じる収益	17,793	6,208	7,773	31,775	10	31,785
その他の収益	—	—	—	—	4	4
外部顧客への売上高	17,793	6,208	7,773	31,775	15	31,790

## &lt;有償受給取引による売上高への影響額&gt;

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	四半期連結 損益計算書 計上額
	カラー& ファンクショナル プロダクト	ポリマー& コーティング マテリアル	グラフィック& プリンティング マテリアル	計		
外部顧客への売上高 (総額)	28,602	6,224	7,776	42,602	15	42,617
有償受給取引による 売上相殺額	△10,808	△15	△2	△10,827	－	△10,827
外部顧客への売上高 (純額)	17,793	6,208	7,773	31,775	15	31,790

## (収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報)」に記載のとおりであります。